



春が近づいてくると、家の中を片づけて新年度に向けて準備したいと思う方もいると思います。そこで今回は、片づけをする前にぜひ読んでほしい本を紹介します。

1冊目は『小さな暮らしのおそうじ&お片づけマップ』という本を紹介します。この本は一人暮らしや、部屋が限られているという方にぜひおすすめです。片づけをするというと意気込んで頑張ってしまう方もいると思いますが、この本を読むと力を抜いて自分のペースで片づけしていこうと思えるようになります。

次に紹介するのは世界で有名な「こんまり」こと近藤麻理子さんの『人生がときめく片づけの魔法』です。この本は短期間で一気に片づけをしてしまいたいという方向けです。手に取ってときめくモノは残し、ときめかないモノは捨てる、という方法でスッキリとした部屋になるかもしれません。

最後に紹介するのは『収納の裏ワザ便利帳』。だいたいの片づけは終わったけれどどこに収納すると使いやすいか悩んでいる方が読むと、こういう収納方法もあるんだと発見があると思います。

今回紹介した3冊以外にも、片づけや収納に関する本は図書館にたくさんありますので、図書館に来館された際はぜひ手に取ってみてください。

新刊図書

《一般書》

必要のない人	内館 牧子
下町ロケット 2	池井戸 潤
最後の藁	夏樹 静子
新しい道徳	北野 武
カーテンコール	川島 なお美
人魚の眠る家	東野 圭吾
大人の流儀 5	伊集院 静
風かおる	葉室 麟
帰蝶	諸田 玲子
六花の勇者 5	山形 石雄
「数学」の公式・定理・決まりごとがまとめてわかる事典	涌井 良幸

《児童書》

ぼんやりしてたら…	五味 太郎
のんびりしてたら…	五味 太郎
ことばのいたずら	五味 太郎
おおかみくん	いもとようこ
けしごむくん	いもとようこ
ぼくらちきゅうじんだいひょう!	
	よしながこうたく

新刊図書おすすめ!!

『ユートピア』 湊 かなえ



海辺の町で出会い、ボランティア基金「クララの翼」を設立した3人の女性たち。ささいな不協和音から、やがて隠された事件が姿を現す。心理ミステリ。『小説すばる』連載を加筆修正。

『くれよんがおれたとき』 絵、北村裕花
作、かさしまり



友だちが、わたしの大切なくれよんをおってしまった。次の日、友達 は学校に新しいくれよんを持ってきて「これ、かわりに使って」と言ったけど、わたしは、ありがとうっていえなくて…。

家から図書館の本を検索しよう

昨年9月から図書館が新システムにかわり、インターネットで本の検索ができるようになっています。検索は、沼田町教育委員会のブログのリンク集からどうぞ。

<http://blog.canpan.info/numakyoui/>